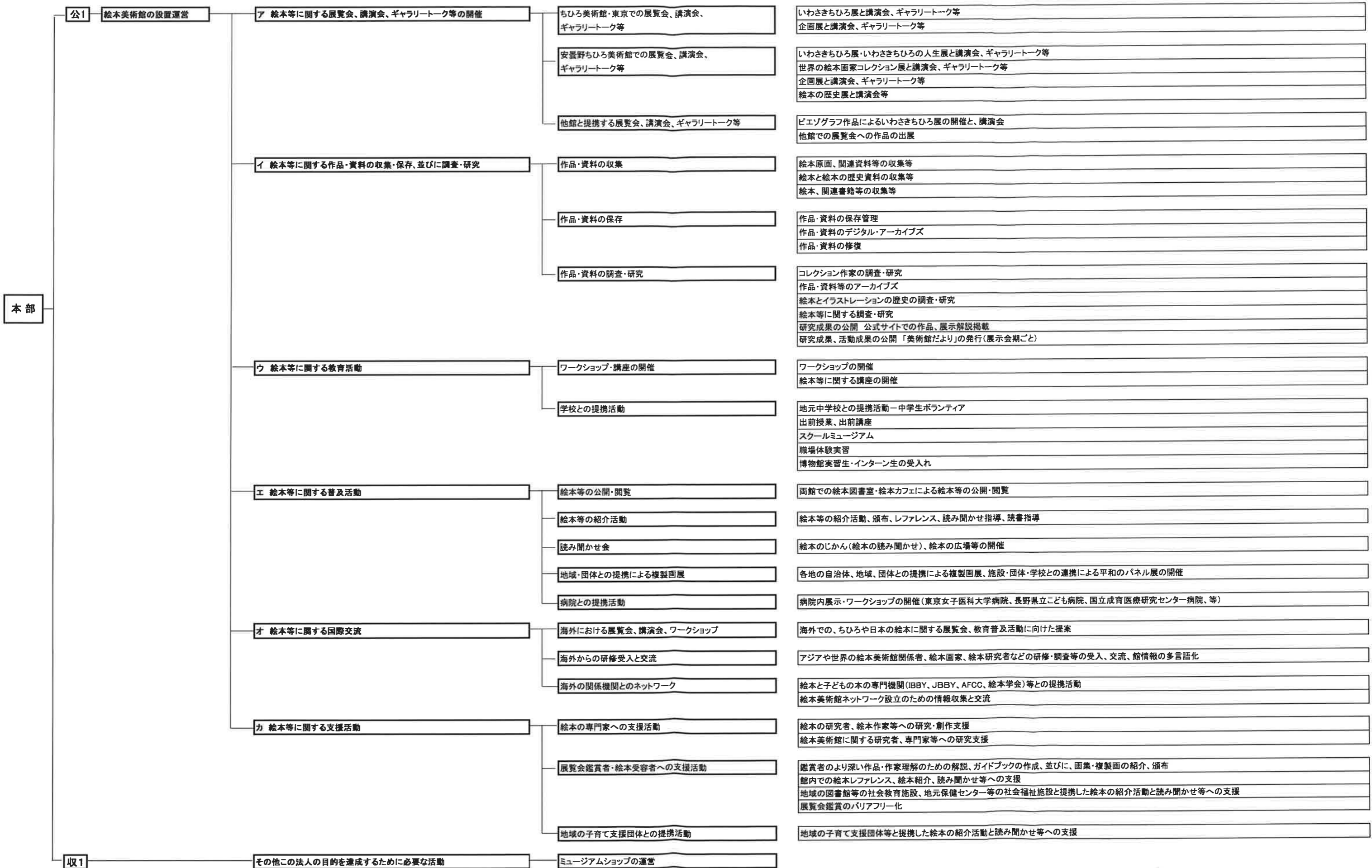


# 2024 年度 事業計画書

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

|    |                    |       |   |
|----|--------------------|-------|---|
| I  | 2024 年度事業計画 事業の体系図 | ..... | 1 |
| II | 2024 年度事業計画一覧      | ..... | 2 |

公益財団法人いわさきちひろ記念事業団



| 事業                                   | 個別事業名                                 | 実施内容   | 実施時期                    | 実施場所               |
|--------------------------------------|---------------------------------------|--|-------------------------|--------------------|
| <b>公1 絵本美術館の設置運営</b>                 |                                       |  |                         |                    |
| <b>ア 絵本等に関する展覧会、講演会、ギャラリートーク等の開催</b> |                                       |  |                         |                    |
| <b>■ちひろ美術館・東京での展覧会、講演会、ギャラリートーク等</b> |                                       |  |                         |                    |
| 【いわさきちひろ展】                           | いわさきちひろ ぼつご50ねん<br>こどものみなさまへ あれこれいのち  | いわさきちひろの没後50年にあたる2024年は、ちひろが大切に描いた〈あそび〉〈自然〉〈平和〉の3つのテーマを、現代の科学的な視点と、インタラクティブな手法を取り入れて展示し、初めて見るちひろの世界をつくりだす。展覧会のディレクターに、アートユニットのplaplaを迎え、子どもをはじめ、だれもがちひろの絵に出会える展示方法にも取り組んでいく。<br>1会期目は〈自然〉。ちひろの絵には四季折々の自然が描かれている。本展では、ちひろの絵を通して〈自然〉を見つめると同時に、東京と安曇野、まったく異なる環境にある美術館のまわりの自然にも目を向け、改めて自然を知るきっかけとなる展覧会とする。<br>企画協力：鷺谷いづみ(東京大学名誉教授/生態学、保全生態学) | 3月1日(金)～6月16日(日)        | ちひろ美術館・東京          |
|                                      | いわさきちひろ ぼつご50ねん<br>こどものみなさまへ あ・そ・ぼ    | 2会期目は〈あそび〉。子どもはなんでも遊びにし、遊びを通じて世界を探索し、知識を獲得していく。本展では、ちひろの絵を見るための遊具や、体全体を使ってちひろの絵のなかに入ることができる作品を通して、美術館で絵を見ることを〈あそび〉にし、子どもも大人も遊びのびとちひろの世界を楽しむことができる展覧会とする。企画協力：森口佑介(京都大学准教授/発達心理学、認知科学)  | 6月22日(土)～10月6日(日)       | ちひろ美術館・東京          |
|                                      | いわさきちひろ ぼつご50ねん<br>こどものみなさまへ みんな なかまよ | 3会期目は〈平和〉。世界に同じ人はひとりもおらず、さまざまな人がいるということを知り、互いを大切にすることは、〈平和〉への第一歩である。このことをもとに、ちひろの絵から発見したことを語り合い、考えていく展覧会とする。<br>企画協力：塩瀬隆之(京都大学准教授/システム工学、インクルーシブデザイン)  | 10月12日(土)～2025年1月31日(金) | ちひろ美術館・東京          |
| 【講演会】                                | 鷺谷いづみによる講演会(会場、オンライン)                 | 「あれこれいのち」展に関連して、企画協力者の鷺谷いづみ氏が、生態系や環境保全と関連していわさきちひろの絵について語る講演会を開催する。  | 展示会期中                   | ちひろ美術館・東京<br>オンライン |
|                                      | 森口佑介による講演会                            | 「あ・そ・ぼ」展に関連して、企画協力者の森口佑介氏が認知科学の視点からいわさきちひろの絵について語る講演会を開催する。  | 展示会期中                   | ちひろ美術館・東京          |
|                                      | 塩瀬隆之による講演会                            | 「みんななかまよ」展に関連して、企画協力者の塩瀬隆之氏がインクルーシブデザインの視点からいわさきちひろの絵について語る講演会を開催する。   | 展示会期中                   | ちひろ美術館・東京          |
| 【ギャラリートーク】                           | 松本猛ギャラリートーク                           | いわさきちひろの息子・松本猛が、母の思い出や作品にまつわるエピソード、展示の見どころなどを語る。<br>(含むオンラインでの開催)  | 年3回(各会期1回)              | ちひろ美術館・東京          |
|                                      | 学芸員、普及担当者によるギャラリートーク                  | 開催中の各展示の見どころ等を、作品を見ながら学芸員や普及担当者が解説する。  | 月2回(第1・3土曜日)            | ちひろ美術館・東京          |
| <b>■安曇野ちひろ美術館での展覧会、講演会、ギャラリートーク等</b> |                                       |  |                         |                    |
| 【いわさきちひろ展】                           | いわさきちひろ ぼつご50ねん<br>こどものみなさまへ あ・そ・ぼ    | いわさきちひろの没後50年にあたる2024年は、ちひろが大切に描いた〈あそび〉〈自然〉〈平和〉の3つのテーマを、現代の科学的な視点と、インタラクティブな手法を取り入れて展示し、初めて見るちひろの世界をつくりだす。展覧会のディレクターに、アートユニットのplaplaを迎え、子どもをはじめ、だれもがちひろの絵に出会える展示方法にも取り組んでいく。<br>1会期目は〈あそび〉。(ちひろ美術館・東京 6月22日～10月6日開催内容に同じ)  | 3月1日(金)～6月2日(日)         | 安曇野ちひろ美術館          |
|                                      | いわさきちひろ ぼつご50ねん<br>こどものみなさまへ みんな なかまよ | 2会期目は〈平和〉。(ちひろ美術館・東京 10月12日～2025年1月31日開催内容に同じ)   | 6月8日(土)～9月1日(日)         | 安曇野ちひろ美術館          |
|                                      | いわさきちひろ ぼつご50ねん<br>こどものみなさまへ あれこれいのち  | 3会期目は〈自然〉。(ちひろ美術館・東京 3月1日～6月16日開催内容に同じ)  | 9月7日(土)～12月1日(日)        | 安曇野ちひろ美術館          |
|                                      | ちひろの人生                                | ゆかりの品々や素描・スケッチをはじめ、影響を受けた画家の作品等を展示するとともに、ちひろの人生を紹介するパネルや資料により、ちひろの絵と人生、その人柄を伝える。   | 通年                      | 安曇野ちひろ美術館          |
|                                      | 子どもの展示室「トットちゃんの部屋」                    | 『窓ぎわのトットちゃん』に登場する電車の教室の一部再現や、ちひろの絵で楽しむトットちゃんの物語、トモエ学園の紹介など、トットちゃんの世界を子どもたちの目線で楽しむことのできる展示を行う。  | 通年                      | 安曇野ちひろ美術館          |
| 【世界の絵本画家コレクションの展示】                   | ちひろ美術館コレクション展 あ・そ・ぼ                   | 「いわさきちひろ ぼつご50ねん こどものみなさまへ あ・そ・ぼ」展に関連し、当館のコレクションから、あそびをテーマにした作品を紹介する。  | 3月1日(金)～6月2日(日)         | 安曇野ちひろ美術館          |
|                                      | ちひろ美術館コレクション展 みんな なかまよ                | 「いわさきちひろ ぼつご50ねん こどものみなさまへ みんな なかまよ」展に関連し、当館のコレクションから、平和をテーマにした作品を紹介する。  | 6月8日(土)～9月1日(日)         | 安曇野ちひろ美術館          |
|                                      | ちひろ美術館コレクション展 あれこれいのち                 | 「いわさきちひろ ぼつご50ねん こどものみなさまへ あれこれいのち」展に関連し、当館のコレクションから、自然をテーマにした作品を紹介する。   | 9月7日(土)～12月1日(日)        | 安曇野ちひろ美術館          |
| 【絵本の歴史展示】                            | 絵本の歴史                                 | 「死者の書」や時禱書、絵巻物から現代の絵本にいたるまで当館のコレクションをもとに絵本とイラストレーションの歴史を、「手書き本の時代」「版木の時代」「子どもの本の時代(印刷本)」に分けて紹介するほか、「戦時下の子どもの本」も展示する。   | 通年(会期ごとに入れ替え)           | 安曇野ちひろ美術館          |

| 事業                        | 個別事業名                | 実施内容  | 実施時期                | 実施場所                   |
|---------------------------|----------------------|---|---------------------|------------------------|
| 【講演会】                     | 鷺谷いづみによる自然観察会        | 「あれこれいのち」展に関連し、企画協力者・鷺谷いづみ氏とともに、館内に制作予定の「共生の庭」やちひろ公園を散策し、ちひろの絵に描かれた草花を観察する。                     | 展示会期中               | 安曇野ちひろ美術館              |
|                           | 鷺谷いづみによる講演会          | 「あれこれいのち」展に関連し、協力者・鷺谷いづみ氏を講師に迎え、「共生の庭」をテーマに講演会を行う。いわさきちひろの絵を通して、安曇野・松川村の今と未来を考える。(松川村図書館との共催事業) | 展示会期中               | 安曇野ちひろ美術館・すずの音ホール      |
| 【ギャラリートーク】                | 学芸員、普及担当者によるギャラリートーク | 開催中の各展示の見どころを、学芸員や普及担当者が解説する。   | 月1回(第3土曜日)          | 安曇野ちひろ美術館              |
| ■他館と提携する展覧会、講演会、ギャラリートーク等 |                      |   |                     |                        |
| 【展覧会】                     | ピエゾグラフ作品によるいわさきちひろ展  | ピエゾグラフ作品によるいわさきちひろ展を、開催希望自治体、団体、施設と協力して行う。  | 通年                  | 「ちひろの生まれた家」記念館(福井県越前市) |
|                           | 他館での展覧会への作品の出展       | 他館からの求めに応じて、他館での展覧会へ当館所蔵作品を出展する。  | 9月上旬～10月中旬/2025年3月～ | ミツカンミュージアム(愛知県半田市)     |
| 【ギャラリートーク】                | 学芸員によるギャラリートーク等      | 開催中の展示の見どころ等を、作品を見ながら学芸員が解説する。  | 随時                  |                        |

#### イ 絵本等に関する作品・資料の収集・保存、並びに調査・研究

|             |                                  |   |    |    |
|-------------|----------------------------------|---|----|----|
| 作品・資料の収集    | 絵本原画、関連資料等の収集                    | 時代のエポックとなり、未来に継承すべき優れた芸術性を持つ絵本原画の収集を進める。  | 通年 | 両館 |
|             | 絵本と絵本の歴史資料の収集                    | 時代のエポックとなり、未来に継承すべき優れた芸術性を持つ絵本の資料・絵本の歴史資料の収集を進める。   | 通年 | 両館 |
|             | 絵本、関連書籍等の収集                      | 優れた芸術性を持つ、魅力的な絵本の収集を進める。コレクション画家の手がけた絵本資料の収集を進める。   | 通年 | 両館 |
| 作品・資料の保存    | 作品・資料の保存管理                       | 絵本原画を中心とした収蔵作品の適切な保存管理を行なうとともに、画像データベース等での作品整理を進める。   | 通年 | 両館 |
|             | 作品・資料のデジタル・アーカイブズ                | いわさきちひろと世界の絵本画家の作品・資料のデジタル・アーカイブズを、災害時対応にも備えつつ、進める。   | 通年 | 両館 |
|             | 作品・資料の修復                         | 必要に応じて作品や資料の修復を行う。  | 随時 | 両館 |
| 作品・資料の調査・研究 | コレクション作家等の調査・研究                  | 両館で開催する展示、ならびに他館と提携して行う展覧会において、コレクション作品の表現・技法、作家の人生、芸術観、時代背景等について、調査・研究を行い、調査資料のドキュメンテーションを進める。いわさきちひろの写真資料約5000点を整理、デジタル化し、データベース化するとともに、「いわさきちひろ写真目録(仮称)」にまとめる。 | 通年 | 両館 |
|             | 作品・資料等のアーカイブズ                    | 作品、図書、遺品、その他資料のデータ整備ならびにデータベース登録を進め、展示やささまざまな企画等の充実と合理化を進める。2027年の開館50・30年の周年誌編纂にむけ、当財団のこれまでの活動記録を整理し、デジタル化を進める。  | 通年 | 両館 |
|             | 絵本とイラストレーションの歴史の調査・研究            | 絵本とイラストレーションの歴史に関する資料の整理、調査・研究を進める。   | 通年 | 両館 |
|             | 絵本等に関する調査・研究                     | 新旧の絵本の表現、テーマ、絵本の造形について、外部の研究者とも連携しながら調査・研究を進める。   | 通年 | 両館 |
|             | 研究成果の公開 公式サイトでの作品、展示解説掲載         | 調査、研究の成果を展覧会等に活かすとともに、作品解説、展示解説等にまとめ、逐次、公式サイトで公開し、国内外にむけて発信していく。  | 通年 | 両館 |
|             | 研究成果、活動成果の公開 「美術館だより」の発行(展示会期ごと) | 研究や活動の成果を、展示紹介、活動紹介等にまとめ、展覧会にあわせて発行する「美術館だより」や公式サイトを通じて、公開していく。   | 通年 | 両館 |

#### ウ 絵本等に関する教育活動

|               |                     |  |            |           |
|---------------|---------------------|--|------------|-----------|
| ワークショップ・講座の開催 | ワークショップ ちひろの水彩技法体験  | ちひろの水彩技法の特徴のひとつである「にじみ」を使って、実際に作品を制作するワークショップを行う。(含むオンラインでの開催)                 | 随時         | 両館        |
|               | 展示関連 ワークショップ        | 「こどものみなさまへ」展示関連企画として、展示会期ごとに、ワークショップを開催する。                                     | 年3回・各館     | 両館        |
|               | 親子で楽しむ文化講座 わらべうたあそび | 0、1、2歳の乳幼児とその保護者を対象にした、わらべうたあそびの会を開催する(講師:服部雅子・西東京市もぐらの会代表、はとさん文庫主宰)。          | 年3回(各会期1回) | ちひろ美術館・東京 |
|               | あかちゃんのための鑑賞会        | 0、1、2歳の乳幼児とその保護者を対象にした、あかちゃんのための鑑賞会を開催する(講師:富田めぐみ・NPO法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会代表)。 | 冬          | ちひろ美術館・東京 |
|               | 子どものための鑑賞会          | 3歳児～小学1年生とその保護者を対象にした、幼児～児童のための鑑賞会を開催する(講師:富田めぐみ・NPO法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会代表)。  | 冬          | ちひろ美術館・東京 |

| 事業            | 個別事業名                       | 実施内容   | 実施時期   | 実施場所               |
|---------------|-----------------------------|--|--------|--------------------|
| ワークショップ・講座の開催 | あかちゃんと保護者のための鑑賞会            | 「あかちゃんとおでかけしよう!」と題して、乳幼児とその保護者を対象に、子どもといっしょに美術館を楽しめる、ファーストミュージアムデーを年2回開催し、展示を中心に館内各所での鑑賞会や、絵本の読み聞かせ、ふれあい遊びを行う。 | 年2回    | 安曇野ちひろ美術館          |
|               | 子どものための鑑賞会                  | 「こどものみなさまへ」展示関連企画として、展示会期ごとに、小学生のための鑑賞会を開催する。  | 年3回    | 安曇野ちひろ美術館          |
|               | ちひろの絵による『窓ぎわのトットちゃん』ワークショップ | 安曇野ちひろ公園トットちゃん広場と安曇野ちひろ美術館館内において、『窓ぎわのトットちゃん』のさまざまなエピソードを元に、関連したワークショップ等を、地域の人々や地元の学校の協力を得て、開催する。              | 随時     | 安曇野ちひろ公園・安曇野ちひろ美術館 |
|               | ちひろ忌                        | ちひろが亡くなった8月8日にあわせてギャラリートーク等を行い、ちひろの業績や人生を伝えるとともに、世界中の子どものしあわせと平和を願ったちひろの思いを、来館者とともに考える機会とする。(含むオンラインでの開催)      | 8月8日   | 両館                 |
| 学校との提携活動      | 地元中学校との提携活動—中学生ボランティア       | キャリア教育の一環として、松川中学校と連携し、中学生ボランティアを育成し、来館者を対象にした、当館での体験ワークショップ等の活動を行う。   | 夏休み期間中 | 安曇野ちひろ美術館          |
|               | 出前授業、出前講座                   | ちひろの画業や絵の魅力を伝え、その技法を体験するワークショップを含めた出前授業、出前講座を、学校等に出向いて実施する。  | 随時     | 両館                 |
|               | 学校団体への各種教育プログラム             | 授業で来館する学校に対し、開催中の展覧会の鑑賞教育をはじめ、各種教育プログラムを行う。  | 随時     | 両館                 |
|               | スクールミュージアム                  | キャリア教育の一環として、長野県内の希望校を対象に、複製画等の貸し出しを行い、生徒キュレーターとして生徒の力で展覧会が開催できるよう展覧会のつくり方を指導する。                               | 随時     | 安曇野ちひろ美術館          |
|               | 教員向け内見会・内見週間の開催             | 教員を対象とする内見会・内見週間を開催、博学連携の活動を行う。  | 随時     | 両館                 |
|               | 職場体験実習・博物館実習生・インターン生の受入     | 練馬区近辺、松川村近辺の中学・高等学校からの職場体験実習を受け入れ、美術館業務の体験を提供して博学連携の活動とする。また、全国の大学で学芸員課程を受講している学生から、当館で博物館実習を希望する者を受け入れる。      | 随時     | 両館                 |

#### エ 絵本等に関する普及活動

|                  |   |  |    |  |
|------------------|---|--|----|--|
| 絵本等の公開・閲覧        | 両館での絵本図書室・絵本カフェによる絵本の公開・閲覧                              | 長きに渡って愛され続ける絵本とともに、新刊等幅広い国内外の絵本を、絵本の専門美術館としての視点で選書し、芸術性に優れた魅力的な絵本を配架し、両館の絵本図書室・絵本カフェ等での閲覧に供する。   | 通年 | 両館   |
| 絵本等の紹介活動         | コレクション画家をはじめ、世界の優れた絵本画家たちの絵本等の紹介、頒布、レファレンス、読み聞かせ指導、読書指導 | 当館の視点で選書した国内外の絵本を、絵本図書室、公式サイト等で紹介、普及、頒布するほか、どのような絵本を選べばよいのか、どのように読めばよいのか等、来館者をはじめ、幅広い求めに応じて、適宜、選書や読み聞かせの方法等についてアドバイスをし、日々の暮らしのなかで身近に絵本を楽しめるよう支援していく。 | 随時 | 両館   |
| 読み聞かせ会           | 絵本のじかん(絵本の読み聞かせ)、絵本の広場等の開催                              | 絵本の理解を深め、展示鑑賞をより充実したものとするため、両館それぞれで、定期的に絵本の読み聞かせ会を開催する。また同様に、学校・保育園等の団体鑑賞の希望に際して、読み聞かせ会を行っていく。   | 随時 | 両館   |
| 地域・団体との提携による複製画展 | 各地の自治体、地域、団体との提携による、複製画展等の開催                            | 各地の自治体、地域、団体等の求めに応じて、複製画展や関連の講演会を開催するとともに、絵本に親しむ機会を設け、読み聞かせ会等を実施する。  | 随時 | 両館   |
|                  | 施設・団体・学校との提携による、平和のパネル展の開催                              | ちひろの平和への願いを伝えるために、平和の絵本2冊のパネルを、希望する施設・団体・学校に貸し出す。  | 随時 | 両館   |
| 病院との提携活動         | 季節ごとの病院院内展示・ワークショップの開催                                  | 来館が難しい患者やその家族を対象に、病院内での複製画展を行うとともに、絵本に親しむ機会を設ける。求めに応じて、院内での読み聞かせ会、水彩技法体験ワークショップ等を実施する。(含むオンラインでの開催)  | 随時 | 東京女子医科大学病院、聖路加国際病院、長野県立こども病院、埼玉医科大学総合周産期母子医療センター、国立成育医療研究センター、同センター内医療型短期入所施設「もみじの家」、富山県リハビリテーション病院・こども支援センター、聖マリアンナ医科大学病院 |

#### オ 絵本等に関する国際交流

|                       |                                |   |    |    |
|-----------------------|--------------------------------|---|----|----|
| 海外における展覧会・講演会、ワークショップ | 海外における、ちひろや日本の絵本展ならびに教育普及活動の展開 | ちひろの没後50年や『続 窓ぎわのトットちゃん』の翻訳出版、映画「窓ぎわのトットちゃん」などを機に、ちひろの作品や絵本、ちひろ美術館の活動の海外普及を行う。                          | 随時 | 両館 |
| 海外からの研修受入と交流          | 海外の絵本関係者の研修・交流                 | 海外の絵本画家や編集者など絵本関係者を対象に、求めに応じて絵本に関する研修を受け入れる。あわせて地元の子どもたちとの交流を行い、相互理解と、絵本文化の普及・発展を促進する。(含むオンラインでの実施)     | 随時 | 両館 |
| 海外の関係機関とのネットワーク       | コレクション画家たちとの交流                 | ちひろの没後50年を機に、また当館の開館50周年に向け、海外のコレクション画家たちや、その遺族たち、そして絵本画家たち全般との積極的な交流を通じて、絵本文化の普及と発展を促進する。(含むオンラインでの実施) | 随時 | 両館 |

| 事業              | 個別事業名                     | 実施内容   | 実施時期 | 実施場所 |
|-----------------|---------------------------|--|------|------|
| 海外の関係機関とのネットワーク | 館の多言語情報のより多面的な発信とコンテンツの充実 | さまざまな国や言語の来館者に対応すべく、館や展示の紹介等を、動画、印刷物、公式サイトなど多様な媒体を通して、魅力的効果的に発信していく。特に公式サイトにおいては、ちひろだけでなく当館のコレクション紹介の英文ページを充実させ、その魅力を世界に発信する。  | 随時   | 両館   |
|                 | 絵本や子どもの本の専門機関との提携活動       | 絵本や子どもの本の国際的専門機関であるIBBY (International Board on Books for Young People)とその日本支部のJBBY、シンガポールのAFCC(Asian Festival of Children's Content)、インドネシアのTacita (Pesta Cerita Anak, Indonesian Children's Story Festival)、スロヴァキアのBIB (Biennale of Illustrations, Bratislava) 等、ならびに日本国内の絵本学会、絵本ミュージアムネットワーク等との交流を深め、絵本文化発展のための交流、相互協力に努める。 | 随時   | 両館   |
|                 | 絵本美術館との連携強化               | 国を超えた絵本美術館ネットワークづくりのため、アメリカのエリック・カール美術館をはじめとする海外の絵本美術館や絵本図書館等と、絵本を通じた交流を推進する。  | 随時   | 両館   |

#### カ 絵本等に関する支援活動

|                    |  |  |    |    |
|--------------------|--|--|----|----|
| 絵本の専門家への支援活動       | 絵本の研究者、絵本作家等への研究・創作支援                                  | 絵本の研究を目指す学生、専門家、また、絵本作家等の絵本の専門家を対象に、求めに応じて、それぞれの研究テーマを精査した上で、当財団コレクションの絵本原画、絵本、資料を活かして研究や活動を支援していく。  | 随時 | 両館 |
|                    | 絵本美術館に関する研究者、専門家等への研究支援                                | 絵本美術館について学ぶ学生や専門家を対象に、求めに応じて、それぞれの研究テーマを精査した上で、当財団の絵本専門美術館の設置・運営に関する経験と実績、資料を活かした研究や活動を支援していく。   | 随時 | 両館 |
| 展覧会鑑賞者・絵本受容者への支援活動 | 鑑賞者のより深い作品・作家理解のための解説、ガイドブックの作成、並びに画集・複製画の紹介、頒布        | 鑑賞者が作品や作家に興味を持ち、理解を深めるための手助けとして、解説やガイドブック、ワークシート等を作成、配布するとともに、画集や複製画の紹介、頒布等を行い、それらを通して鑑賞を助ける。(含むオンラインでの配信)   | 随時 | 両館 |
|                    | 館内での絵本レファレンス、絵本紹介、読み聞かせ等への支援                           | 絵本の問い合わせ等に随時対応する他、来館者を対象に、求めに応じて、絵本の紹介や、読み聞かせの方法等についてアドバイスを行う等、支援していく。(含むオンラインでの配信)  | 随時 | 両館 |
|                    | 地域の図書館等の社会教育施設、地元保健センター等の社会福祉施設と提携した絵本の紹介活動と読み聞かせ等への支援 | 地域の保育園、幼稚園、学校、図書館等の社会教育施設、地元保健センター等の社会福祉施設等と協力し、求めに応じて、絵本の選び方や読み聞かせの方法等についてアドバイスを行い、地域住民が生活の中で日常的に絵本を楽しめるよう支援していく。   | 随時 | 両館 |
|                    | 展覧会鑑賞のバリアフリー化  | 東京・安曇野とともに、日本語を母語としない方や、視覚・聴覚障害をお持ちの方を対象に、スマートフォンからの音声や文字情報による解説を多言語で提供し、利用者のニーズに応えていく。また、両館ともに、障害者手帳提示の方と介添え1名までの入館料を無料とするなど、様々なニーズを持つ来館者の展覧会鑑賞を支援するためのバリアフリー化を進める。 | 随時 | 両館 |
| 地域の子育て支援団体との提携活動   | 地域の子育て支援団体等と提携した絵本の紹介活動と読み聞かせ等への支援                     | 地域の子育て支援団体や保護者らのグループ等と協力し、求めに応じて、絵本の選び方や読み聞かせの方法等についてアドバイスを行い、地域住民が生活の中で日常的に絵本を楽しめるよう支援していく。(含むオンラインでの配信)  | 随時 | 両館 |

#### 収1

|                         |               |  |    |    |
|-------------------------|---------------|--|----|----|
| その他この法人の目的を達成するために必要な活動 | ミュージアムショップの運営 | 来館者の展覧会鑑賞がより豊かなものとなるよう、ミュージアムショップの運営を行う。 | 通年 | 両館 |
|-------------------------|---------------|--|----|----|